

まちづくり懇談会開催報告書

1. 開催の概要

日時	2月4日(水) 18:30~20:15
場所	母畑自治センター
対象地区	母畑地区
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・母畑自治センターの跡地利用について ・空き家住宅の処置について ・火の見櫓の処置について ・水郡線活性化事業について ・母畑4区長から要望されている町道整備の状況と今後の見通しについて
参加者	母畑地区自治協議会役員及び構成員 23人
町出席者	町長、副町長、総務課長、企画商工課長、防災環境課長、都市建設課長ほか

2. 懇談会で出された意見等

No.	区分	内容	町の考え方
1	意見	桜や平安式住居があり、眺望もよいことから、それらを活かして整備すれば、地区民憩いの場になるのではないかと。整備後の維持管理体制を含めて検討していくべきである。	現母畑自治センターは移転新築後に解体の方針ですが、跡地の活用については、地区の要望を受け今後検討してまいります。
2	意見	母畑地区では、北須川沿いにトレイルを整備しているが、空き家住宅の存在が景観を損ねている。どうにかできないか。	相続放棄されていて管理義務を負う人がいないと聞いています。景観のほか防犯上の問題もあり、「管理不全空き家」として法的な措置を講じてまいります。安易に行政代執行ができないことをご理解ください。
3	要望	水郡線は路線の存続が危ぶまれる危機的状況にあると聞いている。路線存続を図って欲しい。	県内の沿線11市町村においては、水郡線活性化対策協議会を組織し様々なイベントを打っていますが、肝心の日常利用にはつながっていない状況にあります。本町では、次年度各自治センターへ活用事業枠として予算を配分したいと考えています。

まちづくり懇談会開催報告書

4	意見	町道改良工事の進捗状況がわからなくて不安である。	事業計画や進捗状況などの情報が住民の皆様に十分に伝わっていないことによる不安や不満があると感じていますので、改善を図ってまいります。
5	要望	「自由民権と石陽社」「小松寅吉と小林和平」「俳人～三森幹雄」など、本町が他に誇れるコンテンツで番組制作を行ってみてはいかがか。	費用の面で難しいですが、プライド教育の重要性は十分認識しています。これらを含め自分や町のルーツを探り、ふるさとへの愛着心の醸成を図ることが大切であると考えています。